目次

はじめに……3
安全にご使用頂くために ……4
内容物 ……8
商品構成……9
操作方法 ……11
充電の仕方 ……11
電源の入れ方／切り方 ……13
スタンドの立て方……14
倍率の変更 ……15
カラーモードの変更……17
画像の静止 ……20
筆記の仕方 ……21

ボタン操作音の設定 ……22
背面照明の点灯／消灯 ……24
画面の明るさの変更 ……25
テレビに接続 ……26
省電力機能（のオン／オフ） ……27
設定保存機能 ……28
近用／遠用モード切替機能 ……29
周波数（50Hz／60Hz）切替機能 …… 30
困った時には ……31
修理とアフターサービス ……32
商品仕様 ……34
お客様相談室 ……36

はじめに

この度は、スノー7HDをご購入いただき、ありがとうございました。本機は、小さくて持ち運びがしやすく、かつ簡単に使うことができることが特長です。

・7インチのハイコントラスト液晶を搭載しており、新聞や写真などの様々な被写体を見やすく鮮明にご覧いただくことができます。

・500gという軽量設計で、屋内や屋外への持ち運びにも便利です。

・署名や筆記も行うことができる書きやすい構造です。

・安全にご使用頂くために

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただいてから本文をお読み下さい。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：分解禁止 意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。

警告

万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。

万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。

万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、
ただちに販売店に連絡して下さい。

警告

装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水道水でただちにに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。
また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。

引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。

装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。
内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。

装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。

表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。

警告

風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかるところ、湿気の多いところでは使用しない。感電の原因となります。

露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。

ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きにしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。

ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など）、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因になります。

ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因になります。

雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。

注意

必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。

装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。

ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。

注意

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。

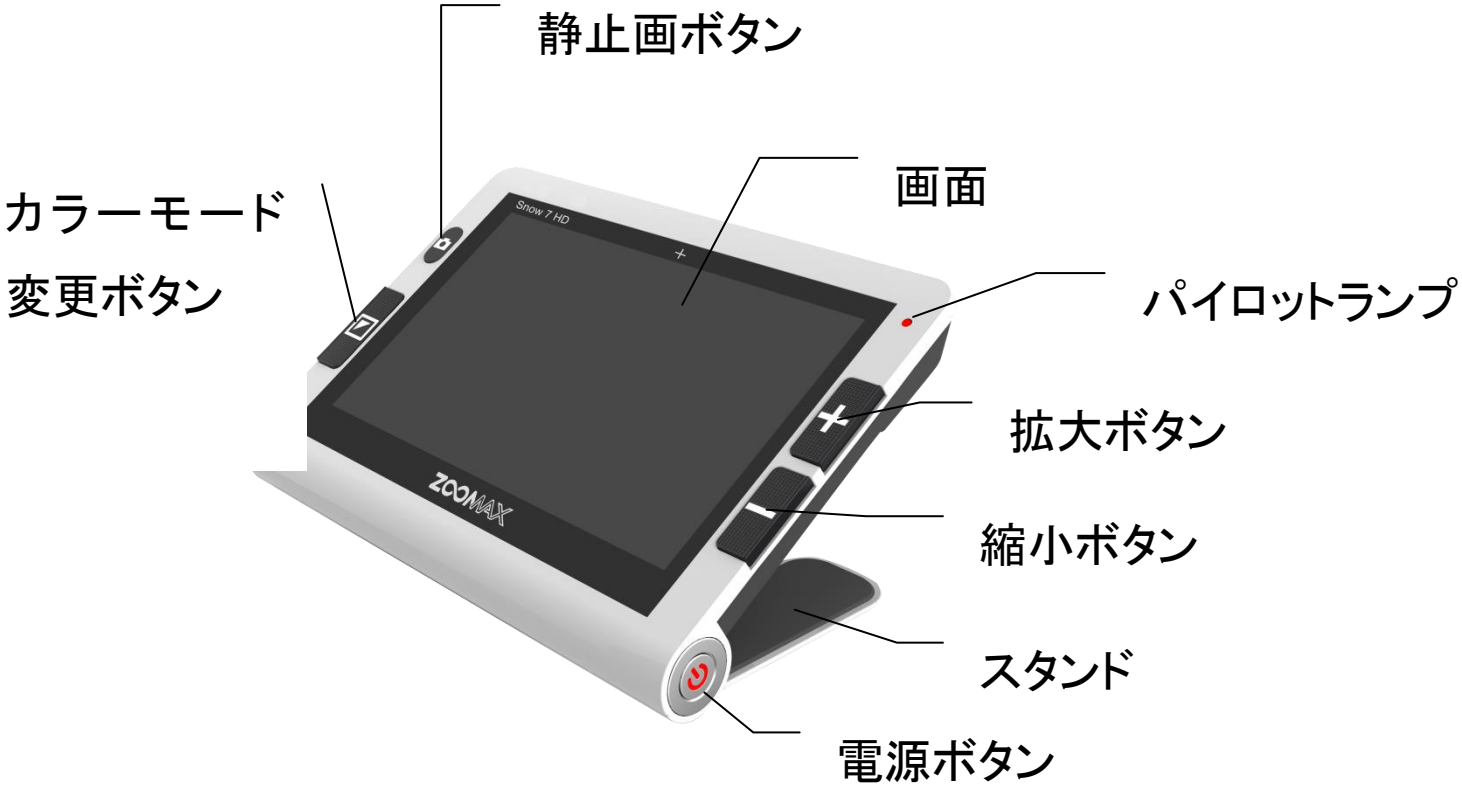
濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

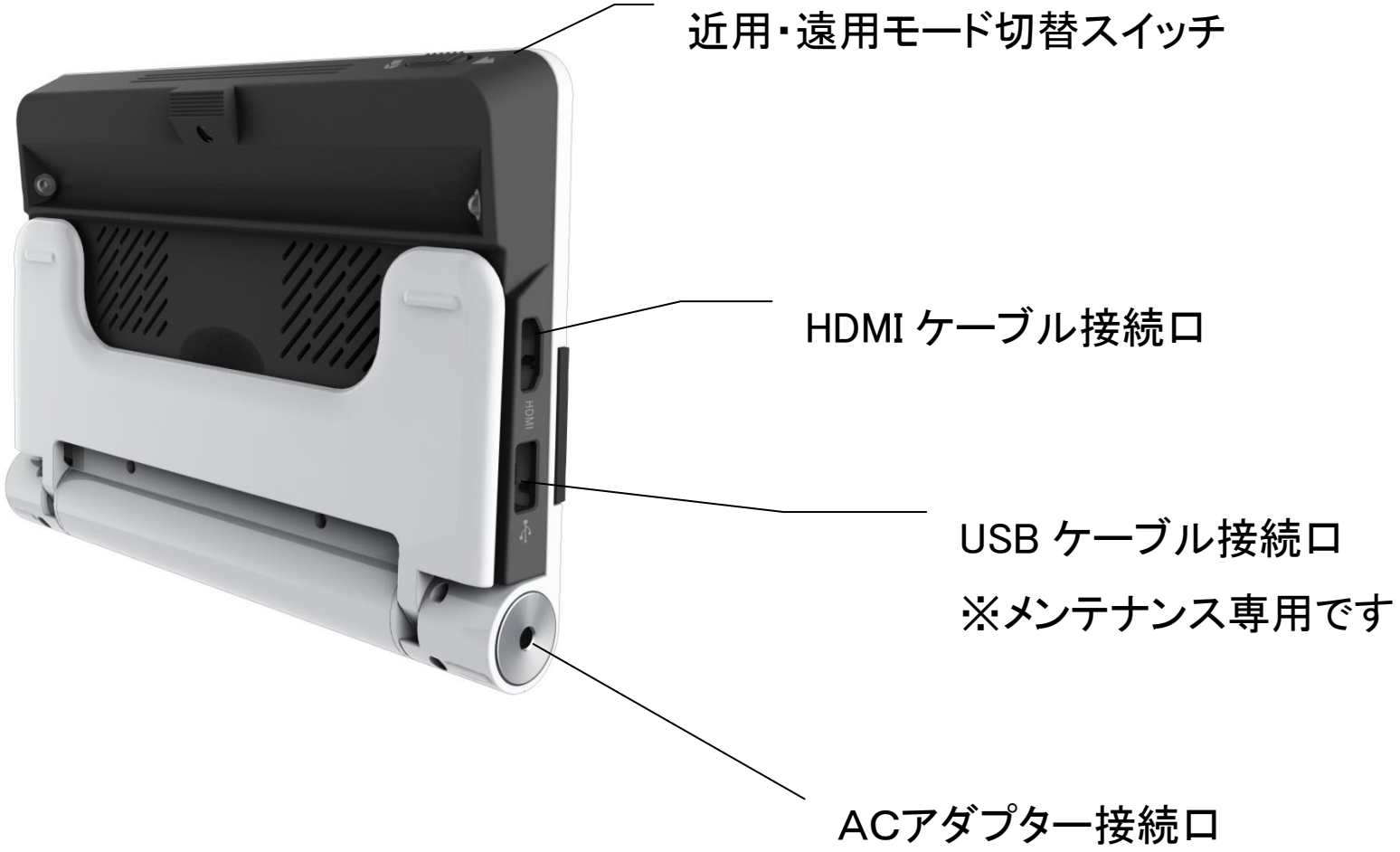
内容物

本商品には以下の物で構成されています。

1. ズーマックス スノー 7HD （本体）
2. ソフトケース
3. 取扱説明書
4. HDMI ケーブル
5. ACアダプター
6. クリーニング用クロス
7. 保証書・ユーザー登録用紙

商品構成


静止画ボタン
画面
カラーモード
変更ボタン
パイロットランプ
拡大ボタン
縮小ボタン
スタンド
電源ボタン
Snow 7 HD
ZOOMAX


近用・遠用モード切替スイッチ
HDMI ケーブル接続口
USB ケーブル接続口
※メンテナンス専用です
ACアダプター接続口

操作方法

充電の仕方

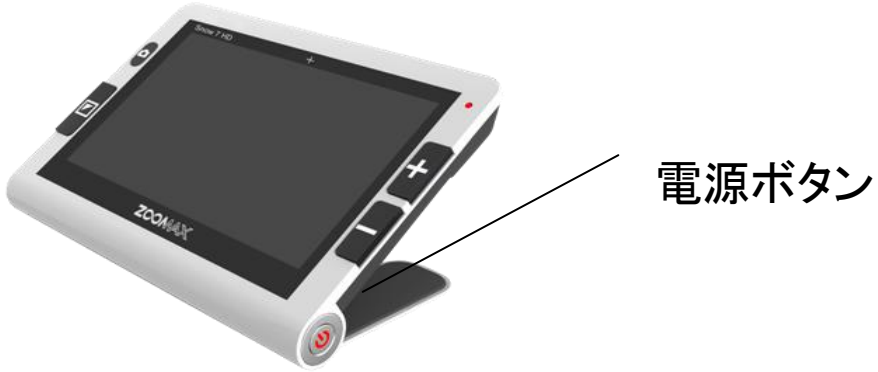
- AC アダプター接続口に AC アダプターをつなぎ、コンセントに接続すると充電が開始されます。充電中は、パイロットランプが赤く点灯します。
- 充電が完了すると、パイロットランプが消灯します。

- 電池残量マーク(画面に表示) のバーがなくなり、点滅するときは、電池残量が少なく、充電が必要です。
- 充電を完了するまでには、約4～5時間が必要です。本機は連続して約3～5時間使用できます。使用時間は画面の明るさの設定により、変動します。

注意:1. 充電量が少なくなってくると、そのことを示すマークが、画面の左下に約5秒間隔で点滅表示されます。表示された際には充電を行ってください。さらに電池残量がほとんど無くなってしまった場合は、"Battery Low!!!"というマークが画面中央に点滅して表示され、自動的に電源が切れます。その際はかならず充電を行ってください。

2. 充電池の寿命をできる限り延ばすには、充電残量が少なくなっていることを示すマークが出るまで使用し、それから満充電になるまで充電する、ということを交互に行ってください。

電源の入れ方／切り方



- 電源ボタンをビープ音が鳴るまで、約2秒間、長押しすると電源が入ります。パイロットランプが緑色に点灯し、画面上に『ZOOMAX』のロゴが表示され、少し時間を置いてから、通常画面が表示され、使用可能となります。
- 電源を切る場合は、電源ボタンを約2秒長押します。ビープ音が鳴り、ランプが消灯します。
- 電源が入っている状態で、約3分間何も操作をしないと、省電力機能が働き、電源が自動的に切れます。

・スタンドの立て方

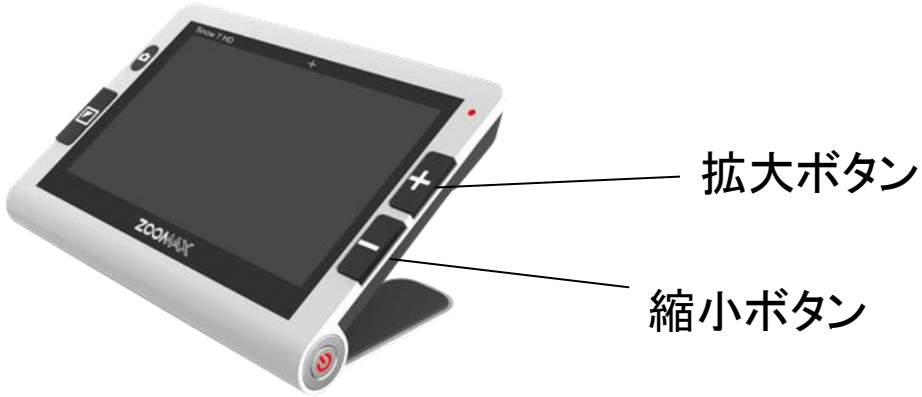
スタンドを立てる時は、本体背面中央部のくぼんでいる箇所（写真１の〇の箇所）に指をひっかけ、片手で本体を支えながら、もう片方の手でスタンドを引っ張るように出してください（写真２・３）。閉じる時は、片手で本体を支えながら、もう片方の手で軽く押すと戻ります。

写真１

写真２

写真３

倍率の変更

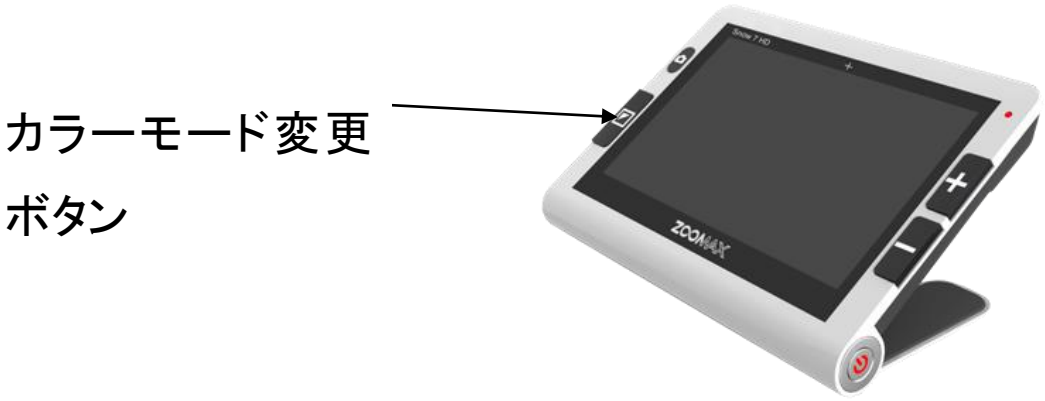


- ＋ボタンを押すと拡大し、－ボタンを押すと縮小します。
- 本機のスタンドを立てて平面で使用する場合（カメラは近用モードに設定）、約2.2倍から約19倍の間で倍率を変更することができます。
- 本機を持ち上げて使用する場合（カメラは遠用モードに設定）、置いて使用する場合に比べ、被写体から離れると倍率が下がります。テレビに接続して使用する場合、テレビの画面の

大きさに比例して倍率が上がります。

注意：倍率変更ボタンを押し続けて倍率を変更すると、途中で動作が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。

カラーモードの変更



1.お好みモード

– いずれかのカラーモード（フルカラーモードとグレーモードを除く）の時に、カラーモード変更ボタンを約2秒長押しすると、ビープ音が鳴り、お好みモードに切り替わります。お好みモード中は、お好みモードに切り替えた時のカラーモードとその反転、カラーの3色のみで切り替えることができるようになります。（例えば、黒地に黄文字でお好みモードに切り替えた場合、選択できるカラーモードは、カラー・黒地に黄文字・黄地に黒文字だけになります）

- ノーマルモードに戻る時は、カラーモード変更ボタンを約2秒長押しすることで戻ることができます。(ビープ音が鳴れば変更完了です)

注意:本機は、工場出荷時にはお好みモード(フルカラー・白黒・白黒反転の3種類)に設定されています。取扱説明書をお読み頂き、好みの設定に変更してご使用ください。

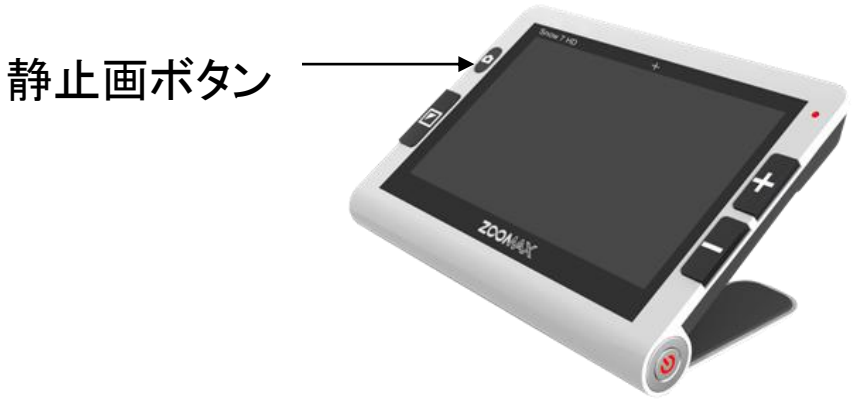
2. ノーマルモード

ノーマルモードの場合、12種類のカラーモードに切り替えて使用することができます。

- フルカラーモード
- グレーモード
- 白黒反転
- 白黒
- 青地に白文字
- 白地に青文字

- 黒地に黄文字
- 黄地に黒文字
- 黄地に青文字
- 青地に黄文字
- 黒地に緑文字
- 緑地に黒文字

画像の静止



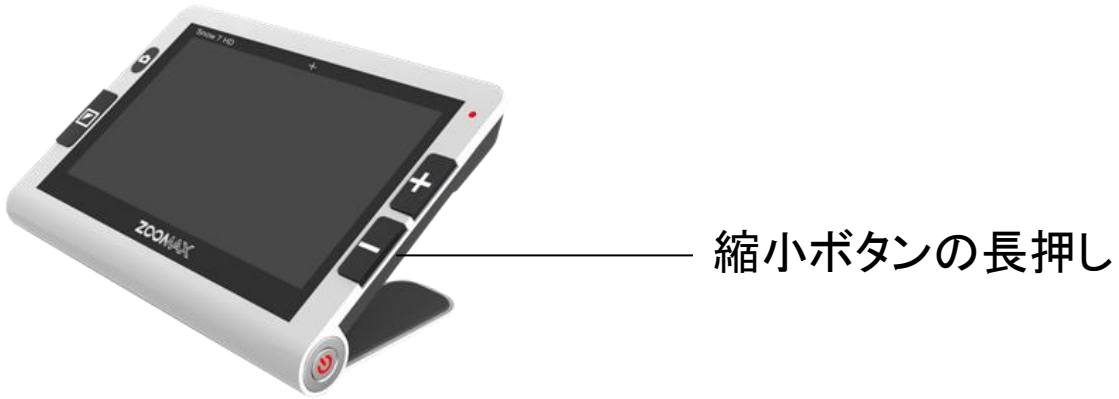
静止画ボタンを押すことで、画像を静止させることができます。

- 本機をかざし、被写体を映します。
- 静止画ボタンを押します。
- 静止画状態で拡大・縮小とカラーモードの変更が可能です。
- もう一度、静止画ボタンを押すと、通常の動画状態に戻すことができます。

筆記の仕方

- スタンドを開きます。
- カメラの下にペンを持ってくることで、筆記することができます。

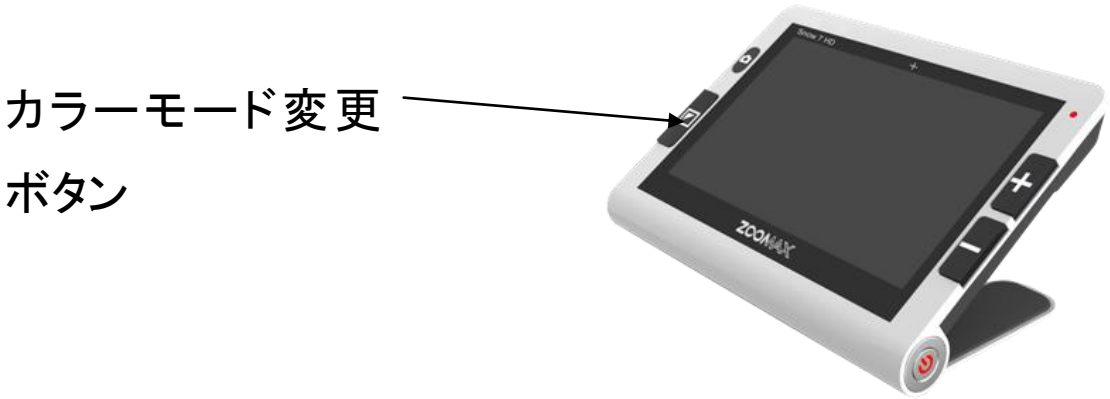
ボタン操作音の設定



- 初期状態では、操作音設定はオフになっています。
- 操作音を鳴るように変更する場合、倍率が一番低い状態まで縮小ボタン[ー]を押してから、さらに縮小ボタン[ー]約7秒長押しします。設定が完了するとビープ音が1回鳴ります。
- 操作音を鳴らないように変更する場合、倍率が一番低い状態まで縮小ボタン[ー]を押してから、さらに縮小ボタン[ー]を約7秒長押しします。完了するとビープ音が2回鳴ります。

注意：上記の設定では、ボタンを押した時のビープ音については鳴る／鳴らないを変更できますが、電源を入れる／切る時や、設定を変更する時（例：お好みモードやLED照明のオン／オフ等）のビープ音については変更できません。

背面照明の点灯／消灯



- 初期状態では、近用モード時には照明は点灯し、遠用モード時は消灯します。
- 照明を点灯／消灯させたい場合は、カラーモード変更ボタンを約5秒間長押します。

押し始めて約2秒後に1回ビープ音が鳴り、さらに押し続けると約3秒後にもう1回ビープ音が鳴ります。

補足：1回目のビープ音はノーマルモードとお好みモードの切替時のビープ音です。2回目に鳴るビープ音が、照明の点灯／消灯の切替のものです。

注意：背面照明の点灯／消灯の設定を行うと、操作の関係上ノーマルモードとお好みモードの切替も同時に行われてしまいます。元の設定に戻す場合は、別途、ノーマルモードとお好みモードの切替の設定を行ってください。

　また、ノーマルモード時で、カラーモードがフルカラーモード・グレーモードの時は、お好みモードが選べないため、ビープ音は約5秒後に鳴る1回のみとなります。

画面の明るさの変更

- 静止画ボタンと拡大ボタンを同時に、画面に明るさ変更のバーが出るまで押します。

拡大ボタンを押すと明るく、縮小ボタンを押すと暗くなります。

- カラーモード変更ボタンを押すと、決定となります。

もしくは、何も押さずに約5秒放置しても終了します。

テレビに接続

(HDMI 接続のできるテレビモニタに限ります)

- 本機は、付属の HDMI ケーブルを接続することで、画面をテレビに出力します。
  HDMI ケーブルを接続すると、自動的に画面が消え、テレビに画面が表示されます。
  拡大・縮小等の操作は本機側で行います。

省電力機能のオン／オフ

- 本機を置いて使用している時に、約3分間何も操作せずに放置していると、自動的に電源が切れます。(初期設定時)
- 省電力機能をオフにする場合は、カラーモード変更ボタンを押しながら、静止画ボタンを軽く押してください。
  画面の左下に のマークが表示され、省電力機能がオフ(電源が自動で落ちない状態)になります。
- 再度省電力機能をオンにする場合は、同様の操作を行い、 のマークが消えると、省電力機能がオンの状態となります。

設定保存機能

- 本機は、電源が切れるときに、最後の倍率・カラーモード等を自動的に保存します。そのため、次回に使うときも最後に使用したときの設定で使用することができます。

注意：背面照明の点灯／消灯の設定については、保存されずに初期の設定に戻ります。

近用・遠用モード切替機能

写真1

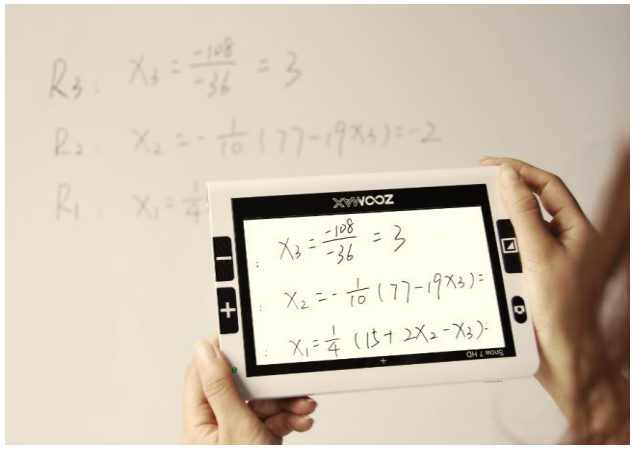


写真2

- 近用・遠用モード切替スイッチを切り替えることで、近用モードと遠用モードを切り替えることができます（写真1）。
- 本スイッチを正面から見て右に動かすと近用モードになります。
- 本スイッチを正面から見て左に動かすと遠用モードになります。

- 遠用モードで使用する時は、本体を上下反対にすることでさらに見やすくなります。
（写真2：カメラの向きに角度が付いているため）
- 遠用モード時は、約5m先まで焦点が合います。近づくことのできないものを見る時に便利です。

周波数（50HZ／60HZ）切替機能

電燈の下で使用する際に、お使いになられる地域の電力環境により、画面上にちらつきやゆらめきが見えることがあります。ちらつきやゆらめきが気になる場合は、周波数の設定を切り替えることで軽減できることがあります。

カメラを近用モードに切り替えて、静止画ボタンを約3秒長押ししてください。すると、画面に周波数の数値が表示されますので、倍率変更ボタンで数値を切り替え、カラーモード変更ボタンを押して決定してください。

困った時には

問題	確認事項
画面に映像が映らない	●電源が入っていますか？ ●充電ができていますか？ ●倍率が高くなりすぎていませんか？ ●被写体から離しすぎていませんか？
電源が入らない	●充電ができていますか？
画面が暗い、歪む	●本機を平面の上に置いてご覧になっていますか？
充電できない	●AC アダプターがコンセントと本体に、正しく接続できていますか？
画面が汚れている、汚れて見える	●画面またはカメラレンズが汚れていませんか？
文字が小さすぎて見えない	●倍率が低すぎませんか？ ●テレビ画面等に接続しても小さいですか？
文字が大きすぎて見えない	●倍率が高すぎませんか？ ●被写体に近づけすぎていませんか？
テレビ画面等に接続したが、画面に表示されない	●テレビの電源は入っていますか？ ●ケーブルが正しく接続されていますか？

・修理とアフターサービス

1. 修理、お取扱い、お手入れなどのご相談アフターサービスについては、お買い上げの販売店または株式会社タイムズコーポレーションのお客様相談室にお申し付けください。
2. 保証内容は、別添付の保証書に準拠します。保証書にお買い上げ日、販売店名が記入されていることをお確かめください。
3. 保証対象は本体のみで、バッテリなどの消耗品や、AC アダプタなどの付属品は保証対象ではありません。
4. 人工照明の下で本機を使用する場合、画面に縞模様が表示される場合があります。これは照明と本機内蔵カメラの周波数が同期するために起こる現象で、故障ではありません。
5. 保証期間中の液晶モニタの不良画素について、10 個以下の不良画素は保証対象ではありません。
6. 修理を依頼される際は、「使用上のご注意」をはじめ、取扱説明書の内容を再度ご確認いただき、なお異常のある場合は、必ず本体への電源供給を停止し、本体の電源を切ってか

ら、お買い上げの販売店にまたは株式会社タイムズコーポレーションのお客様相談室にご連絡ください。

7. 不具合や修理のご連絡をいただく際は、ご住所、お名前、製品名、ご購入日、不具合内容、不具合が発生した際の状況などを、できるだけ詳しくお伝えください。
8. 修理をご依頼いただく際は、本体の電源を切り、製品に保証書を添えてご持参もしくは送付してください。

修理料金は、技術料、部品代、送料、出張料などで構成されています。技術料は故障箇所の診断、修理および部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。送料は、修理品を返送する際などにかかる費用です。出張料は、製品のある場所にスタッフを派遣する場合の費用です。

商品仕様

1.倍率:約 2.2 倍～約 19 倍（デジタルズーム）

2.カラーモード：１２種類（お好みモード時は3種類に限定）

-カラー
-白黒反転
-青地に白文字
-黒地に黄文字
-黄地に青文字
-黒地に緑文字
-グレーモード
-白黒
-白地に青文字
-黄地に黒文字
-青地に黄文字
-緑地に黒文字

3.画面：7インチワイドTFT液晶

4.カメラ:約 500 万画素

5.焦点距離:約 6.5 ㎝～約 500cm

6.画面出力：HDMI 出力

7.電源: 入力: 110—240V; 出力: 5V/2.5A; 出力電流: 2.5A

8.連続使用時間:約３～５時間（画面の明るさ設定により、変動します）

9.充電時間:約４～５時間

10.重量:約 500g（充電池含む）

11.外形寸法:幅：195mm 高さ：139.5mm 厚さ 25mm

12.使用環境温度：10～40℃

・お客様相談室

フリーダイヤル：0120－886－610

受付時間：9：00～12：00　13：00～17：30

製　造　元：　ZOOMAX Technology, Inc

輸入販売元：　株式会社タイムズコーポレーション

〒665-0051

兵庫県宝塚市高司1-6-11

TEL：0797-74-2206

FAX：0797-73-8894

URL：http://www.times.ne.jp

Email：info@times.ne.jp